

立教大学史学会

2025年度

期日: 2025年6月21日(土曜日)

会場:立教大学池袋キャンパス 15号館マキムホール M301 教室



● 開会の辞 09:30-09:40

● 自由論題発表

- 09:40-10:00 ● 青木英輔 (本学博士前期課程2年)
「戦国期肥前少弐氏における「国家」」
- 10:00-10:20 ● 王鈺 (本学博士前期課程2年)
「清朝中期の芸能変容—江西省万載県仮面劇の儀礼から
芸能への転換(1736-1850)」
- 10:20-10:40 ● 鍾玉超 (本学博士後期課程1年)
「海上シルクロードにおける陶器流通の基礎的研究—中国、
日本、琉球、およびペルシャ湾の洪塘窯製品に着目して」
- 10:40-11:00 ● 葛ケイケイ (本学博士後期課程1年)
「16 - 18世紀日中社会における梅毒観の比較—医学・ジェンダー・道徳を中心に」
- 11:00-11:20 ● 王帥宇 (本学博士後期課程2年)
「清代の榷茶塩場」
- 11:20-11:40 ● 洪擎天 (本学博士後期課程2年)
「都市ガイドに見る伝統的社会から近代的社会への移行期の揚州」

● 総会 11:40-12:20

午後の部

公開シンポジウム「馬を受け入れた社会の諸相——ホース・インパクトの比較史」

- 13:15-13:30 ● 緒言
司会 四日市康博(本学教授)・河野保博(京都芸術大学特任准教授)
小澤実(本学教授)
- 13:30-14:00 ● 報告1 河野保博 (京都芸術大学特任准教授)
「古代日本で馬を扱った人々—8~9世紀を中心に」
- 14:00-14:30 ● 報告2 鶴島博和 (Fellow of Society of Antiquaries)
「中世イングランドで馬を扱った人々—11世紀を中心に」
- 14:30-15:00 ● 報告3 四日市康博 (本学教授)
「モンゴル覇権下の東西ユーラシアで馬を扱った人々—13-14世紀を中心に」
- 15:00-15:15 ● Coffee Break
- 15:15-15:30 ● コメント1 Hyunhee Park (Professor of City University of New York)
「グローバル・ヒストリーの視点から」
- 15:30-15:45 ● コメント2 小林文彦 (独立研究者)
「フォークロアの視点から」
- 15:45-16:45 ● ディスカッション
- 16:45-17:00 ● 総括 佐藤雄基 (本学教授)



立教大学

主催: 立教大学文学部史学科/立教大学史学会

連絡先: 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1

立教大学学部事務一課気付 立教大学史学会

☎ Tel: 03-3985-2500

✉ E-mail: z3000102@rikkyo.ac.jp